

令和3年度 学校経営方針

1. 本校の教育目標

学校の新たな公共性を希求し、家庭・地域と密接な連携のもとに、心身ともに健康で知性と感性に富んだ豊かな人間性をそなえ、たくましい実践力のある児童の育成を目指し、次の教育目標を設定します。

- よく考え** …自分ごととして課題解決に臨み、思考・判断・表現する力を持つ、**拝島の子供**
- やさしく** …他を思いやり、よりよく生きるための心情と態度を育む、**拝島の子供**
- つよく** …自分を律し、よりよく生きるための心と体を鍛える、**拝島の子供**
- 手をつなぐ** …他と関わり、自分から人のために一步を踏み出す、**拝島の子供**

この教育目標を、学年・学級・専科経営に具現化し、全教育活動の中で、教職員の理解のもと、組織的、計画的に目標の達成に向けて実践を進め、子供の可能性を引きだし高めます。

2. 目指す像と経営理念(スクール・モットー)

- 子供にとって、安全・安心な学校
- 教職員が互いに高め合う学校
- 保護者や地域と共に子供を育む学校

「誠実に、着実に、確実に教育を進める学校」



3. 目指す子供像

- (じっくり考え、学び合う子供)
- (目で見つめ心でみつめ、思い合う子供)
- (運動で体を動かし、鍛え合う子供)
- (まじめにやりぬき、高め合う子供)



あいのある子供

- ① imagination (戦略的想像力)
- ② innovation (革新性)
- ③ identity (共同体)

4. 目指す教職員像

- 教育の専門職として、質の高い指導を創造し、日々実践する教職員
- 子供同士、教職員同士が響き合い、感動と憧れを創出するよう、日々実践する教職員
- 子供、保護者、地域に徹頭徹尾貢献する仕事であることを自覚し、日々実践する教職員




「i」のある教職員

5. 学校経営の原則

- ◎統治性(自律性)… PDCA マネージメントによる教育活動の自律的な運営とその改善
 - …保護者・地域・外部機関の学校経営・運営への積極的な参加・参画・協働
- 創造性 …子供が豊かな感動体験をもてるように新たな教育活動の創造
- 透明性…徹底した情報提供と情報収集(双方向)⇒「見える化」
- 適法性 …法的根拠に基づく教育活動、学校運営、予算、施設・設備管理の執行

6. ニつのグランドデザイン(GD:柱)と七つのビジョン(V:方向)・22のミッション(M:取組)

	GD-(A) 児童一人一人を大切にする学校
	【取組のエビデンス】

<input type="checkbox"/> 指導体制の保護者満足度	…+3%
<input type="checkbox"/> 国語、社会、算数、理科の観点別到達度 B 以上	…+3%
<input type="checkbox"/> 各種学力調査における国平均との差 (各種学力調査の項目別学校・学年平均1ポイントの改善)	…+3ポイント
<input type="checkbox"/> 家庭学習の習慣化4日以上	…+3%
<input type="checkbox"/> 算数・理科の学習満足度	…+3%

ビジョン V-1 確かな学力を育成します

M1 学校として、基本的な学習習慣の形成と学力の形成を目指して、より計画的な指導を進めます。

- ① 基本的な学習習慣や生活習慣について系統的な指導を進め(一小学習スタンダード・一小生活スタンダード)、学校として形成的に学習や生活に向かう態度野定着を図ります。
- ② 「朝学習の時間」の重点化と系統化を図り、基礎・基本の定着を図ります。
- ③ 家庭学習の習慣化を図るために、学校全体で系統的な取組を進めます。
- ④ 教科担任制を試行し、次年度以降の本格的な導入に向けた準備を進めます。

M2 21世紀型学力、日本型教育を探究し、言語能力の育成について重点化し、指導を進めます。

M3 ICT 機器やデジタル教科書、思考ツールを活用した指導法の研究を進め、実践を通して検証します。

ビジョン V-2 豊かな心を醸成します

M4 いじめ・不登校の未然防止の指導と即時対応の体制を整え徹底を図ります。

M5 「道徳の時間」における指導の充実と学校ぐるみの道徳教育を進めます。

M6 全学年で飼育・栽培活動に取り組み、生命尊重や思いやりに関わる実践を進めます。

ビジョン V-3 健康を保持し、自ら体力を高める態度を育みます

M7 運動能力テストの結果を基に、体力向上プランに基づき、系統的な指導を進めます。

M8 保健指導を進め、健康を保持増進するための知識と 技能を育みます。

M9 安全教育を系統的に進め、自分の命を自分で守る力を育みます。

ビジョン V-4 将来を見つめ、社会を担う力を育てます

M10 学級活動(学級指導・学級会活動、キャリア教育)、複数学年の交流、児童会活動やクラブ活動等の話し合い活動や基本的な集団行動の指導を計画的に進め、自分たちの問題を自分たちで解決する力を育みます。本年度の実践から、学級活動年間指導計画の改善を図ります

M11 ハイパーQU のデータ分析による集団の傾向や個人の状況の把握を進め、プロフラムアドベンチャーや構成的グループエンカウンターなどの心理的アプローチにより自己肯定感を高め、望ましい集団形成に努めます。

M12 自然環境や社会環境、人々とのかかわりを重視した体験活動を通して、すすんで自己実現や社会貢献に係る意識や態度を育みます。

GD-(B) 教職員一人一人の力が発揮され、組織が機能する学校

【取組のエビデンス】

- 学校評価(関係者評価)における A 評価の割合 ……+3ポイント
- 教職員の時間外の勤務の年間総時間 ……+5ポイント



ビジョン V-5 目標を共有し、協働体制で職務を遂行します

- M13 ミドル・リーダーを中心に学校運営に係る各分掌の進行管理を行い、適切な学校運営を遂行します。
- M14 課題について一人で抱え込まず、組織としての共有し、学校体として課題解決を遂行します。
- M15 PDCAマネージメント・サイクルにより、実証的・自律的な学校経営を遂行します。

ビジョン V-6 開かれた学校経営、学年経営・学級経営・専科経営を進めます

- M16 学級・専科経営案を全職員で共有し、協力して学校運営を進めます。
- M17 学校公開や保護者会の活用、学校だよりやHP、行事への参加を通して**双方向の情報交換**を進めます。
- M18 学校評価により、保護者や地域が求める教育的ニーズを把握し、教育活動の改善を進めます。

ビジョン V-7 教育公務員としての自覚を高め、資質の向上を図ります

- M19 校内研究や市教育研究会をはじめライフ・ステージに応じた研修の充実を図ります。
- M20 OJT 人材育成プランに基づき、全教職員の指導力の育成を図ります。
- M21 コスト意識の向上を図ります。校内の省エネやデッド・スペースの活用を図ります。
- M22 校務改善委員会を中心に効率的な校務運営の方法について協議し、その改善を図ります。

《教職員の働き方の改善に向けた取組について》

本校は、文部科学省、東京都教育委員会、昭島市教育委員会のガイドラインに則り、心身ともに健康であり、心に余裕をもち、全教職員が常に笑顔で子供たちに向かうことができることを目標に、次のようにガイドラインを設定し、働き方の見直しとその改善を図っています。(月間45時間、年間360時間を厳守すること…法で規定されています)
(昭島市の標準的な規定)

1. 毎週水曜日を定時退勤日とします。
2. 電話対応は、原則として午後6時半までとします。それ以降のご連絡はお控えください。(留守番電話の導入)
(緊急の場合は、午後9時30分まで警備員が対応します。)
3. 平日の最終退勤時刻は、午後8時です。それ以降の対応につきましては、翌出勤日以降となります。
4. 週休日については、原則として教職員は出勤禁止です。

* 本取組の趣意をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

学校経営方針



令和3年度がスタートします。本校の通常学級は、新1年生98名を迎え、8日現在、全校児童数635名、学級数18学級でスタートしました。また、たんぼぼ教室の入級予定者は、__名で始まりました。

本校の学校教育目標は「よく考え やさしく つよく 手をつなぐ 昭島の子供」です。一昨年度から子供たちの実態を踏まえ、「学力の向上」を本校の最優先課題として捉え、「かしこく」を重点的目標に据えて組織的に指導法の改善を進めていきます。毎授業の指導法の工夫はもとより、朝学習の充実や全学年及び学級での学習スタンダードの徹底や補習、土曜補習教室の実施などの取組の充実を図ります。さらに、全学年・学級で家庭学習(自主学習)の習慣化を、より系統的に指導していきます。

昭島市では、「昭島市教育に関する大綱」のもと「第2次昭島市教育振興基本計画」や「第2次昭島市特別支援教育推進計画」に則り、学力の向上や特別支援教育の推進のための施策が重点的に進められています。本年度は、各計画の最終年度とな確実な成果が求められます。さらに、東京都では、オリンピック・パラリンピック教育や持続可能な社会に向けた教育の推進が進められています。文部科学省関連では、35人学級編成や教科担任制の導入、GIGAスクール構想など新たな教育政策がすすめられます。本校は、これらの子供たちをとりまく教の動向をしっかりと捉えながら、教育活動の充実を目指してまいります。

さて、現在、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大が懸念されています。学校が教育活動を進めることができる最大の要件は、子供たち、ご家庭、職員の健康です。本校では、これまでと同様に、国や東京都、昭島市のガイドラインに則りながら、感染予防に努めてまいります。

本年度も、学校経営理念(スクールモットー)は、「実のある学校」です。「誠実に、着実に、確実に、公教育を進める学校」を目指してまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和3年4月1日

校長 石川 博朗

経営方針の具現化のためのチェック（✓）リスト

	ビジョン (V)	ミッション (M)	自己申告 確認	学級・教科 経営案確認	年度末 自己評価
(A)	V1 かしこく	学校体での計画的系統的な指導の実践	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		1-①スタンダードによる学校における基本的な学習習慣・基本的な生活習慣の形成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		1-②系統的な朝学習・言葉の時間の実践	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		1-③家庭学習の習慣化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		1-④教科担任制の試行	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		2 21世紀型学力、日本型教育の理解と実践	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	3 ICT機器や思考ツールを活用した指導法の改善	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	
	V2 やさしく	4 いじめ・不登校撲滅抜向けた取組の徹底	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		5 道徳科の理解と指導法の改善	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		6 飼育栽培活動の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	V3 たくましく	7 「体力向上プラン」に基づく指導の実践	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		8 計画的・系統的な保健指導の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
9 系統的な安全教育の実践		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	
V4 かがやく	10 系統的な学級活動の実践と充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	
	11 実証的な集団形成と社会性の育成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	
	12 社会貢献の意欲や態度の育成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	
(B)	V5 協働性 自律性	13 ミドル・リーダーによる組織的な運営	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		14 組織による課題解決の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		15 自律的な学校運営の確立	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	V6 透明性 実証性	16 学級・専科経営案の共通理解の促進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		17 双方向の情報交換の推進(見える化)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		18 学校評価による実態把握・分析の強化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
	V7 向上性 働き方	19 ライフ・ステージに応じた研修の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		20 OJTによる人材育成の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		21 コスト意識の醸成と実践の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C
		22 校務の改善とライフ・ワークバランスの安定化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C